

キラリレポ

市民編集委員の視点から

片寄 明香さん

平和祈念フェスタin清瀬2019 ピース・エンジェルス活動報告

昭和57年9月29日「非核清瀬市宣言」が清瀬市議会で議決されました。市内には非核平和宣言塔が設置され、さまざまな平和祈念事業が実施されています。今回は、その1つで、8月18日に行われた「平和祈念フェスタin清瀬2019」での「ピース・エンジェルス(広島派遣生)」の広島平和学習報告を紹介します。



平和祈念フェスタin清瀬2019

8月18日にアミューホールで、市民団体・ピース・エンジェルスによる報告、ICAN国際運営委員 川崎哲氏による講演会が開催されました。23日には平和に関する映画上映「平和映画祭」が、クリアギャラリーでは、6日から18日まで「広島・長崎被爆関係」「清瀬と戦争」のパネルと関係資料などの展示も行われました。

「ピース・エンジェルス」事業

平成7年から始まり、今年で25回目となる「ピース・エンジェルス」は、清瀬市内の小学5年生～中学3年生約10人を市の代表として被爆地である広島へ派遣され、爆心地に最も近い「本川小学校」「原爆資料館」「平和記念資料館」「原爆ドーム」などを見学。そして平和記念式典に参列し、平和について学びとい

う事業です。派遣人数は延べ298人となり、例年、定員を上回る応募があるそうです。

一人一人テーマを決めて報告

広島での実際に被爆した方の生々しい体験談や目をそむけたくくなるような悲惨な写真を目の当たりにし、「現在の飲食に困らず、家族や友達がいる当たり前の生活は平和だからであり感謝しなければいけないこと。」「いじめや差別を無くし、相手を思いやることの大切さ。」を実感し、原爆の残酷さに触れ、「絶対に同じ過ちを繰り返してはいけない」「今回学んできたことを忘れず、皆に広めていかなければいけない」との学習成果を発表してくれました。

発表前のインタビュー

発表前のピース・エンジェルスにインタビューができました。「昨年参加したお姉さん

の強い勧め」「将来の夢の為に役立たせたい」「広島でしか感じられない事があると思った」など、応募動機はさまざまでしたが、全員が「参加して良かった」「皆にぜひ勧めたい」との答えが返ってきました。そして、平和記念資料館に飾られていたオバマ前大統領が折った鶴を見て、アメリカ人も考えてくれていると思えたことも語ってくれました。

取材を終えて

戦争を体験した方々が少なくなっている現在、本当の恐ろしさを伝えていくことが難しくなっていると思います。決して忘れてはいけない悲惨な歴史を今の子どもたちが学習し、伝えていく事に、大きな意義があると思いました。



消費生活相談の現場から

「必ず儲かる」は嘘！

金の投資話に気をつけて！

【事例】

1年ほど前、突然事業者が訪問し「今、金が値下がりしているのだから買い時だ。今後必ず値上がりするので確実に儲かる」と勧誘された。確実に儲かるのであればと思い契約することにした。

後日、喫茶店に呼び出され490万円で購入する契約をし、一時金として300万円支払った。更に事業者から安値で買える枠があると勧誘され、新たに450万円の購入契約を結び、一時金として100万円を支払った。

事業者から〇〇円まで金が値上がらないと売れないと言われていたので、今まで値上がりするのを待っていた。最近やっと事業者の設定価格まで値上がりしたので、事業者に売りたいと申し出たところ、断られ不審に思った。金は手元に無く不安だ。

【アドバイス】

金地金などの価格は相場動向により変動し将来の価格は不確実です。それに関わらず悪質業者は「これから絶対に上がる」「確実に儲かる」などとあたかも利益を得ることが確実であるかのように勧



誘します。また金地金の訪問販売業者の多くは代金支払い後に現物を渡す契約を結び、実際は渡さないのも特徴です。

事例の事業者の他にも「以前金融関係の会社に勤めていたとき、励ましを受けお世話になりました。転職したのでお礼を兼ねてご挨拶に伺いたい」と嘘をつき訪問する手口もあります。

このような勧誘行為を受けた場合は詐欺の可能性があります。事業者のセールストークを鵜呑みにせず慎重に判断しましょう。

また、あやしいと思ったら消費生活センターに相談してください。

☎消費生活センター ☎042-495-6212 (相談専用)

キョセタイムトラベルS40s

2020年は清瀬市市制施行50周年

第1回 清瀬市役所開庁式

清瀬が市になったのは、昭和45年(1970年)10月1日。この日、午前9時から市役所庁舎前で開庁式が行われ、当時の木造瓦葺き2階建ての庁舎に、真新しい「清瀬市役所」の看板が掲げられました。写真はその時の様子です。

この後、午前10時から、初の

市議会が開催され、「緑と清澄な大気の住宅都市」を目途とする住みよく明るい清瀬市建設の宣言が行われました。

来年は清瀬市の市制施行50周年。これを記念し、今号から、昭和40年代の清瀬市の姿を振り返ります。



新たな『清瀬市史』の編さん事業を行っており、昭和・平成の清瀬の写真を集めています。ご協力ください。*今までの収集資料に基づき市史編さん室が記事を担当しています*

10月のびん・かん 収集について

10月15日(火)・22日(火)の下宿、旭が丘、中里四丁目～六丁目、10月23日(水)の元町一丁目、上清戸、中清戸、下清戸、中里五丁目の一部では通常どおりびん・かんの収集を行います。☎ごみ減量推進課ごみ減量推進係 ☎042-493-3750